

座長：市川 幾恵(昭和大学統括看護部長)
 演者：清野 佳紀(大阪厚生年金病院名誉院長・
 統括医療顧問)

◆教育セミナー

1. 「医療安全管理」

10月13日(土) 8:30～11:00

H会場(ホテルリソル佐世保 5F マリンホール)

座長：長谷川友紀(東邦大学医学部社会医学講座教授)

1) 医療安全の基本概念と最近の動向

長谷川友紀(東邦大学医学部社会医学講座教授)

2) RCA(根本原因分析)の概要

柳川 達生(練馬総合病院副院長)

3) RCAの実際－事例解析

柳川 達生(練馬総合病院副院長)

藤田 茂(東邦大学医学部社会医学講座助教)

※教育セミナー1への参加は、第14回学術総会ホームページにて事前参加登録制とさせていただきます。

※本セミナーを受講された参加者には、参加証明証を発行いたします。

※詳細は、今後第14回学術総会ホームページに順次掲載いたします。

2. 「クリティカルパス－これまでとこれから」

10月13日(土) 8:30～11:00

I会場(レオプラザホテル佐世保 3Fクリスタルホール)

総合司会：野村 一俊(国立病院機構熊本医療センター 副院長)

第1部 座長：松島 照彦(実践女子大学教授)

クリティカルパスの過去・現在・未来

武藤 正樹(国際医療福祉総合研究所長、
 国際医療福祉大学大学院教授)

第2部 座長：垣田 清人(京都大原記念病院院長)

電子化クリティカルパスへの対応

1) クリティカルパスの電子化におけるマスタ作成の重要性(供覧：エクセル版作成ソフト)

片渕 茂(国立病院機構熊本医療センター
 統括診療部長)

2) 電子化クリティカルパスにおけるバリエーション分析

勝尾 信一(福井総合病院副院長)

◆フリートークセッション

1. 「医師事務作業補助者の課題と育成～今後の展望～」

10月12日(金) 10:30～12:00

J会場(佐世保市体育文化館 5Fコミュニティセンターホール)

座長：松島 照彦(実践女子大学教授)

中村 雅彦(松本市立病院副院長)

1) 医師事務作業補助者の課題と育成

－アンケート結果から見える今後の展望－
 降旗光太郎(国際医療福祉大学医療福祉・
 マネジメント学科専任講師)

2) 医師事務作業補助業務の発展のために

矢口 智子(医療法人社団浅ノ川
 金沢脳神経外科病院医療秘書室主任)

3) 大垣市民病院における医療クラーク室の活動状況

磯谷 正敏(大垣市民病院医療クラーク室
 副院長兼医療クラーク室長)、他

4) 医師事務作業補助者の役割と業務の確立に向けて

－医師事務作業補助者の需要調査と業務実態調査
 からの示唆－

瀬戸 僚馬(東京医療保健大学医療保健学部
 医療情報学科講師)

2. 「医療福祉連携の課題と医療福祉連携士の役割」

10月13日(土) 13:20～14:50

J会場(佐世保市体育文化館 5Fコミュニティセンターホール)

座長：大久保一郎(筑波大学医学医療系

保健医療政策学分野教授)

渡辺由美子(新潟県立新発田病院

地域連携センター)

1) 須賀 一夫(前橋赤十字病院地域医療支援・

連携センター、地域医療連携課課長)

2) 斎川 克之(済生会新潟第二病院地域医療連携室室長)

3) 村上 佳代(ベルランド総合病院地域医療連携室室長)

◆シンポジウム

1. 「地域連携クリティカルパスの普及と発展に向けて」

10月12日(金) 9:00～11:00

A会場(アルカスSASEBO 1F大ホール)

座長：野村 一俊(国立病院機構熊本医療センター

副院長)

藤本俊一郎(香川県厚生農業協同組合連合会
 代表理事理事長)

1) 熊本大腿骨頸部骨折シームレスケア

研究会活動の経験から得た地域連携クリティカル
 パスの効果と問題点

金澤 親良(医療法人金澤会・

青磁野リハビリテーション病院院長)

2) 「医療・介護地域連携クリティカルパス」の運用と

課題－香川シームレスケア研究会の活動を通して－

大原 昌樹(綾川町国民健康保険陶病院院長)、他

3) 肺がん地域連携クリティカルパスの現状と今後の展開

住友 正幸(徳島県立中央病院医療局長)